

令和5年度

一般会計補正予算
(第3号)

実施計画書

実施計画書（補正予算）

事業名		庁舎管理費			単位事業名						
まちづくり計画	柱	「地域」_つながりを力に開かれたコミュニティがあるまち						ページ番号			
	施策	2-1_つながりが支える子育て環境（子育て）									
	10年後の数値目標①	出生数 150人		10年後の数値目標②	暮らしのなかで異なる世代の人とつながり・つきあいがある人の割合 90%						
	個別計画										
	横断的行動指針 (SDGs)	3	すべての人に健康と福祉を			11	住み続けられるまちづくりを				
実施主体		養父市			担当課	経営企画部 経営総務課					
会計区分		コード	1	一般会計			当初補正区分	補正予算			
予算費目		款	2	総務費		項	1	総務管理費	目	1	財産管理費
根拠法令等											
事業目的	対象	市民									
	背景と目的	<p>①停電時に屋内消火栓を起動させる非常用発電機が老朽化により故障し、修理不能であるため緊急更新工事を行う。</p> <p>②八鹿文化会館跡地を有効活用するため、多様な世代が利用できる公園を「市民」「地域」「公共」の共創により整備する計画を進めていたが、この度、養父市防災協会及び養父市建設業協会の社会貢献活動により敷地造成工事を施工して頂けることになり、芝生の植付に適した11月頃に公園整備工事を行う。</p>									
事業内容		<p>①本庁舎4階電気室に設置されている消火設備非常用発電機の更新工事を実施 39年経過 修理不能</p> <p>②八鹿文化会館跡地に芝生公園を整備 約1,700㎡ 防護柵設置工、排水設備工、看板設置工、芝刈機購入 ※敷地造成工は社会貢献活動による施工であるため予算計上なし</p> <p>(歳出) 工事請負費 17,608千円 (①発電機更新工事9,840千円、②公園整備工事7,768千円) 備品購入費 761千円 (②芝刈機購入761千円)</p>									
区分		既決予算 (千円)			補正予算 (千円)			予算総額(千円)			
事業費		53,716			18,369			72,085			
財源内訳	一般財源	52,773			18,369			71,142			
	国支出金	0			0			0			
	県支出金	0			0			0			
	起債	0			0			0			
	その他	943			0			943			

実施計画書（補正予算）

事業名		社会福祉一般事務費			単位事業名						
まちづくり計画	柱	「地域」_つながりを力に開かれたコミュニティがあるまち						ページ番号			
	施策	2-2_誰一人取り残さない地域コミュニティ（地域組織）									
	10年後の数値目標①	出生数 150人		10年後の数値目標②	暮らしのなかで異なる世代の人とつながり・つきあいがある人の割合 90%						
	個別計画										
	横断的行動指針 (SDGs)	3	すべての人に健康と福祉を			10	人や国の不平等をなくそう				
	11	住み続けられるまちづくりを			16	平和と公正をすべての人に					
実施主体		養父市		担当課	健康福祉部 社会福祉課						
会計区分		コード	1	一般会計			当初補正区分	補正予算			
予算費目		款	3	民生費		項	1	社会福祉費	目	1	社会福祉総務費
根拠法令等		養父市社会福祉法人の助成に関する条例及び施行規則									
事業目的	対象	社会福祉法人 さつき福祉会									
	背景と目的	知的障がい者更生施設「琴弾の丘」は平成18年4月に開設し、定員50名の入所施設、定員30名の日中生活活動施設、定員4名のグループホームがあり、養父市の障がい者施設の中核を担っている。開所から16年が経過し、空調設備等の故障が相次ぎ、修繕に多額の経費を費やしており、また生産を終了した部品もある。									
事業内容	事業概要または補正の内容	<p>令和5年6月30日、令和5年度社会福祉施設等施設整備費（国庫補助事業）の補助決定が内示されたため市町随伴補助を行う。</p> <p>（歳出） 障がい者（児）福祉サービス施設整備支援事業補助金 10,000千円</p> <p>対象事業費：83,724千円 国県補助額：国（1/2）41,862千円 県（1/4）20,931千円 計 62,793千円 市補助額：10,000千円（県補助額の1/2以内で上限10,000千円） 内容：琴弾の丘の空調修繕を行う。今年度中に工事完了し、県の検査を受ける。</p>									
	区分	既決予算（千円）			補正予算（千円）			予算総額（千円）			
事業費		6,589			10,000			16,589			
財源内訳	一般財源	6,537			10,000			16,537			
	国支出金	0			0			0			
	県支出金	52			0			52			
	起債	0			0			0			
	その他	0			0			0			

実施計画書（補正予算）

事業名		障害者等移動支援事業費			単位事業名						
まちづくり計画	柱	「市民」_アクティブに自分らしく暮らすまち						ページ番号			
	施策	1-2_生涯健康的に過ごすことができる環境（健康福祉）									
	10年後の数値目標①	転入者数 630人		10年後の数値目標②	養父市に住み続けたいと思う人の割合 90%						
	個別計画										
	横断的行動指針(SDGs)	3	すべての人に健康と福祉を			11	住み続けられるまちづくりを				
実施主体		養父市			担当課	健康福祉部 社会福祉課					
会計区分		コード	1	一般会計			当初補正区分	補正予算			
予算費目		款	3	民生費		項	1	社会福祉費	目	2	障害者福祉費
根拠法令等		養父市要綱（養父市タクシー等利用料助成要綱）									
事業目的	対象	公共交通機関の利用が困難な障がい者及び高齢者等									
	背景と目的	<p>重度の障がい者や要介護度の高い方等は市内は用途制限なく利用でき、75歳以上及び70歳以上の免許返納者は市内の医療機関等のみに利用できる制度である。高齢者の移動支援の充実を図るため、市内においては用途制限なく利用できるよう統一を図る。令和5年10月より改正し、あわせて、やっふるカードを利用したデジタル化を進める。</p>									
事業内容	事業概要または補正の内容	<p>令和5年10月より利用条件を統一し、行き先に関係なく半額助成を行うことに改正する。また、市民一人ずつに配布されるやっふるカードを利用することとする。利用範囲の統一による利用者の増及び新規利用者の増を見込み補正する。</p> <p>（歳出） 障害者等移送費負担軽減助成金 2,574千円</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 利用範囲が統一されたことによる現在利用者の増加見込分 @1,500円×220人×6カ月=1,980千円 ・ 新規増加見込分 @1,500円×66人×6カ月=594千円 									
	区分	既決予算（千円）			補正予算（千円）			予算総額(千円)			
事業費		11,348			2,574			13,922			
財源内訳	一般財源	11,348			2,574			13,922			
	国支出金	0			0			0			
	県支出金	0			0			0			
	起債	0			0			0			
	その他	0			0			0			

実施計画書（補正予算）

事業名		養父医学研究所設立事業費			単位事業名						
まちづくり計画	柱	「市民」_アクティブに自分らしく暮らすまち						ページ番号			
	施策	1-2_生涯健康的に過ごすことができる環境（健康福祉）									
	10年後の数値目標①	転入者数 630人		10年後の数値目標②	養父市に住み続けたいと思う人の割合 90%						
	個別計画										
	横断的行動指針 (SDGs)	3	すべての人に健康と福祉を			11	住み続けられるまちづくりを				
実施主体		養父市			担当課	健康福祉部 健康医療課					
会計区分		コード	1	一般会計			当初補正区分	補正予算			
予算費目		款	4	衛生費		項	1	保健衛生費	目	9	病院診療所費
根拠法令等											
事業目的	対象	市民、医療・福祉・地域づくり関係者									
	背景と目的	（仮称）養父医学研究所設立準備検討委員会の答申（研究所設立に関する報告書）を受け、少子高齢化の進展や平均寿命の延伸への対応として、医学的処方に加えて社会的処方を含み「健康加齢」の増進等を目的に、医療、文化、経済の融合の中で調査・研究・提言・支援等を行う財団法人を設立する。									
事業内容	事業概要または補正の内容	<p>◇設立する法人の主な概要</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 名称 一般財団法人（仮称）医療文化経済グローバル研究所 ※設立後、公益認定申請 2. 所在 養父市内 3. 法人が行う事業 <ol style="list-style-type: none"> (1) 地域医療と連携した多様な分野からの健康加齢に関する研究活動 (2) 社会的孤立の解消や健康格差の縮小に関する研究活動 (3) 地方自治体、大学及び民間企業等との共同研究 (4) 地方自治体への提言 (5) 健康加齢に関する啓発・教育活動 (6) 社会的処方を推進するための活動 など 4. 設立者・出捐金 養父市 5,000千円（法人の基本財産） 5. 設立時評議員 市及び医療・福祉関係団体からの参画を想定 6. 設立時理事 志を持つ医療、文化・芸術、経済等の専門家の関与・協働を想定 <p>◇補正予算の内容</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 法人設立のための出捐金 5,000千円 2. 法人運営補助金 <ol style="list-style-type: none"> (1) イニシャルコスト 3,000千円（事務所開設、法人運営準備、運転資金等） (2) ランニングコスト 2,000千円（管理経費（人件費、固定経費等の概ね3カ月分）） 									
	区分	既決予算（千円）			補正予算（千円）			予算総額（千円）			
事業費		2,028			10,000			12,028			
財源内訳	一般財源	2,028			10,000			12,028			
	国支出金	0			0			0			
	県支出金	0			0			0			
	起債	0			0			0			
	その他	0			0			0			

実施計画書（補正予算）

事業名		担い手総合支援事業費			単位事業名	生産コスト低減緊急対策事業																
まちづくり計画	柱	「地域」_つながりを力に開かれたコミュニティがあるまち					ページ番号															
	施策	2-3_次代を拓く農林業の推進（農林業）																				
	10年後の数値目標①	出生数 150人		10年後の数値目標②	暮らしのなかで異なる世代の人とつながり・つきあいがある人の割合 90%																	
	個別計画																					
	横断的行動指針 (SDGs)	2	飢餓をゼロに			8	働きがいも経済成長も															
	11	住み続けられるまちづくりを			15	陸の豊かさを守ろう																
実施主体		養父市			担当課	産業環境部 農林振興課																
会計区分		コード	1	一般会計			当初補正区分	補正予算														
予算費目		款	6	農林水産業費		項	1	農業費														
目				目	3		農業振興費															
根拠法令等																						
事業目的	対象	担い手農業者（認定農業者・集落営農組合等）																				
	背景と目的	肥料価格高騰などにより影響を受けている地域の担い手である農業経営体に対し、生産コスト低減に資するスマート農業機器等の導入支援を速やかに実施することで、農業経営への影響を緩和するとともに、地域全体での環境創造型農業のさらなる推進及び持続可能な営農体系の確立を図る。																				
事業内容	事業概要または補正の内容	<p>◆生産コスト低減緊急対策事業補助金</p> <p>【支援内容】 生産コスト低減に資するスマート農業機器等を導入する農業経営体に対し、導入費の1/2以内（補助上限額7,500千円）を補助する。</p> <p>【対象者】 市内農業経営体（県補正予算事業に要望している者）※現在、採択審査中</p> <p>（補助予定機械）（補助対象経費）</p> <table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td>①直進アシスト機能付き田植機</td> <td style="text-align: right;">3,828千円</td> </tr> <tr> <td>②ICT対応乾燥機</td> <td style="text-align: right;">3,954千円</td> </tr> <tr> <td>③自動操舵機能付きトラクター</td> <td style="text-align: right;">6,520千円</td> </tr> <tr> <td>④自動操舵機能付きトラクター</td> <td style="text-align: right;">4,182千円</td> </tr> <tr> <td>⑤中耕ディスク</td> <td style="text-align: right;">570千円</td> </tr> <tr> <td>⑥自動操舵機能付きトラクター</td> <td style="text-align: right;">4,840千円</td> </tr> <tr> <td>⑦直進アシスト機能付き田植機</td> <td style="text-align: right;">3,950千円</td> </tr> </table> <p>【補正要求額】 13,922千円（補助対象経費合計27,844千円×1/2）</p> <p>（歳入）生産コスト低減緊急対策事業補助金（補助率10/10） 13,922千円</p> <p>（歳出）生産コスト低減緊急対策事業補助金 13,922千円</p>							①直進アシスト機能付き田植機	3,828千円	②ICT対応乾燥機	3,954千円	③自動操舵機能付きトラクター	6,520千円	④自動操舵機能付きトラクター	4,182千円	⑤中耕ディスク	570千円	⑥自動操舵機能付きトラクター	4,840千円	⑦直進アシスト機能付き田植機	3,950千円
	①直進アシスト機能付き田植機	3,828千円																				
②ICT対応乾燥機	3,954千円																					
③自動操舵機能付きトラクター	6,520千円																					
④自動操舵機能付きトラクター	4,182千円																					
⑤中耕ディスク	570千円																					
⑥自動操舵機能付きトラクター	4,840千円																					
⑦直進アシスト機能付き田植機	3,950千円																					
区分	既決予算（千円）		補正予算（千円）			予算総額（千円）																
事業費	3,687		13,922			17,609																
財源内訳	一般財源	897		0			897															
	国支出金	0		0			0															
	県支出金	2,272		13,922			16,194															
	起債	0		0			0															
	その他	518		0			518															

実施計画書（補正予算）

事業名		畜産振興対策事業費			単位事業名	畜産経営暑熱対策促進事業			
まちづくり計画	柱	「地域」_つながりを力に開かれたコミュニティがあるまち					ページ番号		
	施策	2-3_次代を拓く農林業の推進（農林業）							
	10年後の数値目標①	出生数 150人		10年後の数値目標②	暮らしのなかで異なる世代の人とつながり・つきあいがある人の割合 90%				
	個別計画								
	横断的行動指針 (SDGs)	2	飢餓をゼロに			8	働きがいも経済成長も		
	9	産業と技術革新の基盤をつくろう							
実施主体		養父市			担当課	産業環境部 農林振興課			
会計区分		コード	1	一般会計			当初補正区分	補正予算	
予算費目		款	6	農林水産業費		項	1	農業費	
目				目			4	畜産業費	
根拠法令等		酪農及び肉用牛生産の振興に関する法律、養豚農業振興法、養鶏振興法 ほか							
事業目的	対象	畜産農家							
	背景と目的	令和5年夏は酷暑となっているが、地球温暖化などにより今夏のような酷暑の頻度は高くなってきている。こうした環境の変化が進む中、畜産業の経営安定には家畜飼養環境の早期改善が求められるが、高温対策技術の導入など暑熱対策が十分に進んでいない状況がある。現在の酷暑を大きな契機とし、畜産農家に対し、今夏及び今後の酷暑を見据えた適切な暑熱対策を奨励することで畜産経営の安定を図る。							
事業内容	事業概要または補正の内容	<p>令和5年に市内で畜産業を営む経営体に対し、早期の暑熱対策を奨励するとともに負担軽減を図るため補助金を交付する。</p> <p>1 補助対象者 畜産業を営む市内に住所を有する個人または市内に主たる事業所を有する法人</p> <p>2 補助対象事業 暑熱対策のために行う機械・設備導入事業</p> <p>3 補助金額 2の補助対象事業にかかる経費の1/2 上限500千円</p> <p>(歳出) 畜産経営暑熱対策促進事業補助金 8,500千円</p>							
区分		既決予算（千円）		補正予算（千円）		予算総額(千円)			
事業費		17,238		8,500		25,738			
財源内訳	一般財源	1,311		8,500		9,811			
	国支出金	11,800		0		11,800			
	県支出金	0		0		0			
	起債	0		0		0			
	その他	4,127		0		4,127			

実施計画書（補正予算）

事業名		道路橋りょう維持事業費			単位事業名																																		
まちづくり計画	柱	「公共」_様々な「公共」が地域を豊かにするまち						ページ番号																															
	施策	3-4_安全安心なまちづくりの推進（生活基盤）																																					
	10年後の数値目標①	新たな雇用創出数	65人/年	10年後の数値目標②	若者が希望を持てる養父市だと思ふ人の割合	90%																																	
	個別計画																																						
	横断的行動指針 (SDGs)	9	産業と技術革新の基盤をつくろう			13	気候変動に具体的な対策を																																
	11	住み続けられるまちづくりを																																					
実施主体		養父市			担当課	まち整備部 建設課																																	
会計区分		コード	1	一般会計			当初補正区分	補正予算																															
予算費目		款	8	土木費		項	2	道路橋りょう費	目	2	道路橋りょう維持費																												
根拠法令等																																							
事業目的	対象	市道、橋梁を利用する市民																																					
	背景と目的	市道（延長510.7km、1,230路線）を将来にわたって危険のない良好な状態に保つために、メンテナンスを行い、安全安心な通行を確保することで快適で暮らしやすく住み続けたいまちづくりを推進する。																																					
事業内容	事業概要または補正の内容	<p>各区からの要望やパトロールにより、緊急を要する案件は後を絶たない。安全・安心な道路交通を確保するため、必要額を補正する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・市道の舗装、ガードレール等の修繕、パッチング ・大雨により路肩法面が浸食した市道三谷線の復旧工事を実施 <p>(歳出)</p> <table style="width: 100%; border: none;"> <tr> <td style="width: 30%;">修繕料</td> <td style="width: 20%;">5,997千円</td> <td style="width: 10%;"></td> <td style="width: 10%;">・道路構造物の維持修繕</td> <td style="width: 20%;"></td> <td style="width: 10%;"></td> </tr> <tr> <td>工事請負費</td> <td>13,447千円</td> <td></td> <td>・パッチング</td> <td>11,847千円</td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td>・市道三谷線法面復旧工事</td> <td>1,600千円</td> <td></td> </tr> <tr> <td colspan="2" style="text-align: center;">合計</td> <td colspan="4">19,444千円</td> <td colspan="4"></td> </tr> </table>										修繕料	5,997千円		・道路構造物の維持修繕			工事請負費	13,447千円		・パッチング	11,847千円					・市道三谷線法面復旧工事	1,600千円		合計		19,444千円							
	修繕料	5,997千円		・道路構造物の維持修繕																																			
工事請負費	13,447千円		・パッチング	11,847千円																																			
			・市道三谷線法面復旧工事	1,600千円																																			
合計		19,444千円																																					
区分		既決予算（千円）			補正予算（千円）			予算総額(千円)																															
事業費		61,119			19,444			80,563																															
財源内訳	一般財源	53,846			19,444			73,290																															
	国支出金	7,273			0			7,273																															
	県支出金	0			0			0																															
	起債	0			0			0																															
	その他	0			0			0																															

実施計画書（補正予算）

事業名		青少年女性活動振興事業費			単位事業名	世界一大きな絵プロジェクト			
まちづくり計画	柱	「市民」_アクティブに自分らしく暮らすまち						ページ番号	
	施策	1-3_学びがあふれる教育環境（教育）							
	10年後の数値目標①	転入者数 630人		10年後の数値目標②	養父市に住み続けたいと思う人の割合 90%				
	個別計画								
	横断的行動指針 (SDGs)	4	質の高い教育をみんなに			5	ジェンダー平等を実現しよう		
	10	人や国の不平等をなくそう			16	平和と公正をすべての人に			
実施主体		養父市			担当課	教育部 こども学び課			
会計区分		コード	1	一般会計			当初補正区分	補正予算	
予算費目		款	10	教育費		項	4	社会教育費	
目				目	5	青少年女性活動振興費			
根拠法令等									
事業目的	対象	小学生							
	背景と目的	<p>特定非営利活動法人が手がける「世界一大きな絵プロジェクト」に養父市の子どもたちが参加し、世界の子どもたちと国や宗教・人種を超えて一枚の「世界一大きな絵」を完成させることにより、共通の喜びを分かち合い、情操を育み、世界平和に対する意識を育てていく。</p>							
事業内容	事業概要または補正の内容	<ul style="list-style-type: none"> ・ 1m×5mの布5枚に色分けして絵を描く。5枚をつなぎ合わせ5m×5mの絵にする。 ・ プロジェクトの趣旨である「国や人種を超えて1枚の大きな絵を描き完成させることで世界平和を願う」ことを理解し、同じ気持ちを持った子どもたちに参加してもらえるよう公募を行う。 ・ 同じテーマで1枚の絵を完成させたり、布に描いたりすることから技術やノウハウを持つプロのアーティストによるコーディネートやワークショップによる指導が必要であることから「NPO法人おおやアート村」に委託する。 ・ 完成した絵は2024年オリンピックが開催されるパリで披露される予定。 <p>世界一大きな絵プロジェクトに係る事業運営委託料 (歳出) 412千円 (作家・スタッフ人件費、チラシデザイン・印刷費、塗料・文具・会場準備等消耗品費、その他)</p>							
	区分	既決予算 (千円)		補正予算 (千円)		予算総額(千円)			
事業費		1,196		412		1,608			
財源内訳	一般財源	966		412		1,378			
	国支出金	0		0		0			
	県支出金	0		0		0			
	起債	0		0		0			
	その他	230		0		230			